

くれよんだより

はじめまして病児保育室くれよんです。今年5月に開設したくれよんですが、少しずつ利用して下さる方も増えてきています。今後も子どもたちに安心して過ごしてもらえるように努めていきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

さて、爽やかな5月が終わり蒸し暑い梅雨の時期になりました。

6月は真夏のような太陽が出るかと思えば、肌寒く冷たい雨の日...湿度が高くなり、知らぬ間にじっとり汗をかき、水分不足で脱水症状になったり、身体も疲れやすくなっています。

これから夏本番です。夏バテせず元気に過ごせるよう栄養バランスのよい食事、水分補給、早寝早起きなど心がけていきましょう！

夏本番にむけてこれから気を付けてほしい病気

とびひ(伝染性膿痂疹)

*症状

すり傷や虫刺され、あせも、湿疹などに化膿菌が入りこんで水ぶくれができます。これをかきこわした手でほかの場所をかくと、そこにまた水ぶくれが「とびひ」します。

*家庭で気を付けること

- ・爪は短く切り、毎日何度も石鹸で手を洗いましょう。
- ・プールはとびひが乾いて固まるまでは入らないようにしましょう。
- ・とびひになった場合、医療機関への受診をおすすめします。

熱中症

*症状

めまいがする、顔色がわるい、頭が痛い、おなかが痛い、吐く、全身がだるいなどがみられます。

*予防

- ・帽子をかぶり、風通しよく涼しい服装を選ぶ。
- ・炎天下での激しい運動を避ける。
- ・汗で失われた塩分と水分をスポーツドリンクや経口補水液等で補給する。
- ・寝不足など体調不良の時は運動を避ける。



病児保育室くれよんのご紹介

施設内感染対策として病気によってお部屋をわけています。



ウッドデッキで気分転換



感染対策として洗えるおもちゃも取り入れており、お子さまごとにおもちゃを洗浄・消毒しています。



病児保育とは？

保護者の方が、お仕事やご家庭の事情で病気のお子さまを看病することが難しい際に、代わりに保育士と看護師がお預かりさせていただくものです。お仕事をされていない方も冠婚葬祭などの際にはご利用いただけますので、ご相談ください。

病児保育室くれよんはどんなところ？

- ・クリニックに併設しているので体調が急変してもすぐに診察ができます。
- ・ウッドデッキがあり、気分転換に外に出てシャボン玉などを楽しんでいます。
- ・ご飯とおやつはこちらでもご用意できます。その日の体調に合わせてメニュー表から選んでいただけます。
- ・その日の記録をもとに1日のお子さまの様子をお伝えしています。

登録のご案内

- ・ご利用には登録が必要となります。
- ・登録はいつでも受け付けています。
- ・利用当日の登録もできますが事前登録がおすすめです！
- ・保育時間内(平日8:00~18:00、木曜日、土曜日8:00~12:30)にお気軽にお問い合わせください。
- ・利用者がいないときには保育室をご見学いただけます。
- ・詳しくはホームページをご覧ください。

お問い合わせはこちらまで

病児保育室くれよん
 電話 0893-57-9377
 ホームページ
<http://okubo-kc.jp/childcare/>